

結 団



仙台地本主催エルダー組合員交流会開催される

5月26日(日)13時より、仙台市花京院スクエア15階会議室において、昨年に引き続きエルダー組合員交流会が開会されました。主催者を代表して五十嵐書記長は日頃大変厳しい労働条件の中で働いているエルダー組合員に対して労をねぎらい、また、今後の地本の取り組みの中で問題の解決をしていきたいと挨拶。次に東日本本部武田組織部長から「東日本の組織の現状と課題」と題した提起があり、千葉組織部長から地方本部での取り組み経過が報告されました。次にエルダー組合員からの意見交換・各支部報告が行われ、集約で五十嵐書記長は、「本日出された意見やこれまで上がっている要求については、来年に向けて再度取り組んでいく」とし、最後に千葉組織部長の団結カンパロが行われました。

東日本本部・武田組織部長提起

①労働条件改善アンケート
・労働条件改善に向けてアンケート調査をおこなったが、五〇〇人分しか集まっていた。早急に提出を。この職場アンケートを基に要求の素案を作成していく。
・現在、貨物会社の賃下げ反対の署名を取り組んでいる。他労組にも呼びかけ、できるだけ多くの集約をしてほしい。
・第27回定期大会で『労働協約改定要求』を機関確認し団体交渉を開催し改善に向け取り組んでいく

②グループ会社における国労運動の展開・強化に向けて
・乗務員以外の全ての職場で委託・外注化が実施された。
・グループ会社との間で『労使間の取り扱いに関する協約』の締結をめざす。

③組織強化拡大について
・組織拡大と労働条件改善は、車の両輪。緊急の取り組みが必要であり、いかに組織拡大へつなげるか、職場の取り組みにかかっている。

仙台地本・千葉組織部長報告

地本内で一〇〇名のエルダー社員がいる。今年からエルダー社員の退職がはじまる。JTECの紺野一征さんがエルダーを終了しても属託として国労への継続加入をしている。仙総支部では、エルダー職場の要求の集約を行い、地本へ上げてきている。今後、各執行委員が各会社へ挨拶をしてみてもどうかという計画がある。

エルダー組合員報告

◆JR貨物東北ロジスティック (江刺家さん)
・JR貨物東北ロジスティックに配属され4年になる。エルダー制度が導入される中で家族の介護が必要な人等については考えをまとめているのに、会社は調べもしない。分かっているにもかかわらず改善しない。あと1年で退職となる。会社のやり得を許してしまうことになる。更なる取り組みの強化を。

・休日数が5年間で一〇〇日も違うのに賃金は同じ。4年間で部分的には改善されたが、抜本的な改善にはなっていない。出向先に組合を。

・出向先の格差をなくしてほしい。
・会議の通知が届いていない組合員もいるので、一人一人に郵送をしてほしい。

◆東北総合サービス(庄司さん)
・郡山から仙台へ戻ることでできた。業務内容は、本来の業務同じ。今年4月にプロパー社員が採用された。プロパー社員は低賃金、手当も出ない等、様々な問題が多い。連休が取れない。

◆JRテクノサービス仙台 整備センター (安斉さん)
・今年の2月から新幹線の清掃をしている。今年、一〇〇%JR東の子会社になった。
・はやぶさ検修でのしわ寄せが協力会社へ来ている。
・3ヶ月たち、朝がた手がなかなか開かない。病院に行ったら軽い腱鞘炎と言われた。今後労災も考える。

◆仙健工業 検修
・検修業務を行っている。30歳くらいの人を中心に請負業者を指導している。けが事故が多くなっている。

◆東北鉄道運輸新幹線営業所 (阿部さん)
・JRの幹部がエルダーではなく社員として働いている。
・4人の社員。所長が退職したが、1年契約で残っている。
・社員は定年は63歳で二年間はシニア社員として残れる。

◆東北工機整備(三品さん)
・昨年、会社の収入が良好で、社員が1ランクあがった。
・フォークリフトの手当、エルダー社員には出ない。
・守衛、フォークリフト運搬、中

央倉庫の受け入れをしている。フォークリフトの事故が多く、担当は大変だ。

◆JRテクノサービス仙台 メンテナンスセンター(増子さん)
・昨年6月からエルダー社員になった。小出庫で働いているが、当初、新幹線の部品名がわからず大変だった。

・高卒で昨年8名、今年8名の採用者があり、この方ははすぐに正社員になるが、中途採用の2人は3ヶ月使用期間(時給七五〇円)、次に準社員で1年、そして正社員の試験を受けることができた。
・賃金が一万円上がるのに10年かかる。
・組合はある。組合費は一〇〇〇円、組合として何もしていない。

各支部報告

○宮城県支部
・これまでエルダー交流会を4回開催してきた。会社が労基法に違反していないのか点検摘発に取り組み、各会社と交渉ができる場をつくりたい。
・7月6日にエルダー交流会を予定している。

○福島県支部
・エルダー社員とのへだたりがあるようだ。色々話を聞くためには足を運ばなければならぬ。

○仙総支部
・各分会でエルダー担当を設置し、春闘アンケート用紙は別に作成してエルダー職場の実態の問題点を要求として作り上げた。この中で安全に関することについては、エルダー組合員の方にその場まで案内してもらい実態を把握して幹総などにも問題提起してきた。
・昨年は支部としてエルダー交流会を開催。今年も取り組みたい。